

平成21年全国消費実態調査 主要耐久消費財に関する結果(奈良県結果)について

1. 結果概要の要旨

*** 空気清浄機、ビデオカメラの所有数量が全国1位**

*** ビデオレコーダー、ピアノ、携帯電話、ゴルフ用具一式は全国の中で依然多い所有数量**

- 奈良県の1000世帯当たりの所有数量について、品目別に全国順位をみると、41品目(詳細・再掲を除く)中で、全国1位～5位の品目が21品目と全体の半数を占めた。
- 新規調査品目である空気清浄機の所有数量が全国で1位に、又、ビデオカメラが平成16年(前回調査)に引き続き全国で1位となった。
- ビデオレコーダー、ピアノは全国2位で平成16年(前回調査)と変わらず、携帯電話、ゴルフ用具一式は全国3位から2位となり、依然多い所有数量となった。

*** 携帯電話が、所有数量と普及率の高い上位5品目にランクイン**

*** 薄型テレビの所有数量は前回調査より約6倍と著しい増加**

- 奈良県の1000世帯当たりの所有数量が多い品目は、ルームエアコン(3,303台)、携帯電話(2,324台)、整理ダンス(2,048台)、洋服ダンス(1,753台)、カメラ(1,583台)となり、上位4品目では全国結果と同様の品目・順位になった。
カメラについては、平成16年(前回調査)に比べて全国では減少したが、奈良県では増加し、5番目に所有数量の多い品目となった。
- 増加率は、薄型テレビ(601.45%)、食器洗い機(25.24%)、パソコン(24.79%)、温水洗浄便座(20.88%)、ファクシミリ(19.83%)となり、上位4品目では全国の上位品目と同じ傾向になった。
携帯電話については、奈良県の上位5品目には入っていないものの、16.31%と全国結果(16.9%)に近い増減率となった。
- 普及率の高い品目は、電気掃除機(99.7%)、洗濯機(99.4%)、電子レンジ(99.2%)、冷蔵庫(98.5%)、携帯電話(94.9%)となり全国結果と同じ傾向で、上位4品目は家事用耐久消費財であり、ほぼ100%の普及率となった。